

志小安全・防災だより



H30.11.26 No.32
安全・防災担当:早坂 潤

4年生、校外学習で宮城県警察本部を見学しました！

16日に、4年生は校外学習で、宮城県警察本部、県庁、鎌田記念ホールに出掛けました。それぞれの見学場所でのあいさつや聞くときの態度が大変立派でした。県警では、通信指令室や交通管制センター、信号機や警察官の制服等の説明をいただきました。警察への電話番号が「110番」になったのは、昭和23年10月1日からで、番号が覚えやすく、掛けやすいといった理由からだそうです。この番号は、中国、台湾、ドイツも同じだということでした。ただ、国によって110番ではないところもちろんあるので、将来海外旅行



に行くときには、緊急時に掛ける電話番号をしっかりとチェックするようとの話もいただきました。また、宮城県には、交番が77箇所あること、警察官の人数は、男性が3400人、女性が400人であることも教えていただきました。この日はお昼までは暖かく天候にも恵まれ、勾当台公園で、みんなで楽しくお弁当を食べることができました。

電球式とLED式の信号機について説明をいただきました。現在ではほとんどLED式の信号機が使われていますが、メリットとして、太陽の光が強いときでもしっかり見えること、寿命が10年ももつことコスト削減にもつながっていることなどいろいろと丁寧に教えていただきました。

～ 火災想定での避難訓練が行われました！ ～

この日の訓練は、南校舎1階から火災が発生した想定で訓練が行われました。放送が入ると、どの教室も静まり返り、担任の先生の指示に従って素早く避難することができました。全員が避難完了するまでの時間も早く、みんなが真剣に取り組んだことに対し、消防署の方々から褒められました。この後体育館で、昔、志津川の町で起きた大火の話や、学校の中にある消防設備についての話を聞きましたが、このときも話を真剣に聞いていた子どもたちの姿が印象的でした。6年生は避難訓練の後に、救急救命法の勉強を行います。



教室から出てからもおしゃべりをせず、慌てないで行動することができました。



昇降口前に避難してからも素早くその場に座り、自分で考えて行動することができました。



6年生は避難訓練後に救急救命法の勉強を行い、AEDの使い方をお教いただきました。